

BO メジコン#200RM

1. 一般名 エポキシ樹脂モルタル
 2. 規格 —
 3. 特徴
- 1) コンクリート、アスファルト、金属に強力な接着を持つ。
 - 2) 揮発性溶剤を含まない為、硬化後の収縮がほとんどない。
 - 3) 樹脂・骨材がセットされているので、配合手間や配合ミスがない。
 - 4) 湿潤面での施工が可能。

4. 性状

項目	内容			
容姿	2液+骨材			
荷姿	7kgセット (主剤:1.4kg、硬化剤:0.6kg、骨材5kg)			
季節型	—			
色相	—			
密度(23°C)	1.65±0.10			
粘度(23°C)	—			
加熱残分	—			
硬化時間	温度	10°C	23°C	30°C
	半硬化	18時間	7時間	5時間
可使時間	10°C	23°C	30°C	
	50分	40分	25分	
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 性能

試験項目	試験方法	結果
接着力	建研式(コンクリート)	2.0N/mm ² 以上
	建研式(プラスチック板)	2.0N/mm ² 以上
圧縮強度	JIS K 7181	30.0N/mm ² 以上
曲げ強度	JIS K 7171	25.0N/mm ² 以上
圧縮弾性係数	JIS K 7181	2.0×10 ³ N/mm ² 以上

上記性能は23°C7日間養生でのデータである。樹脂モルタルの物性値

6. 施工上の注意

- (1) 施工面の水分、油分、ゴミ・埃などの付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な状態にする。混合比を間違えると十分に性能を発揮しないばかりか、硬化しないことがある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきることを。